

勝海舟の周りにはどんな人がいたんだろうっぴ？  
海舟と関わりの深い、3人の有名な人を紹介するっぴ！

かきゅう ぶ し  
下級武士

この3人はみんな貧しい武士のこどもとして生まれたんだ！



さかもとりょう ま  
坂本龍馬

さつま ちょうしゅう むす あたら よ め ざ し し  
一薩摩と長州の手を結ばせ、新しい世を目指した志士一

とさはん (今の高知県) の下級武士の家にも生まれた。

しながわ けいび ひき くるふね もくげき がいこく そんざい  
品川で警備をしていたときにペリー率いる黒船を目撃し、外国の存在  
あつとう せかいじょうせい きょうみ も  
に圧倒される。→世界情勢に興味を持ち始める。

海舟の教えを受け「日本が世界と対等につきあうには、西洋の文化や  
ぎじゅつ う い くに ひつよう つよ かん  
技術を受け入れるしかない」→国を1つにまとめる必要を強く感じた。

【28歳】海舟に出会い、弟子になったことをきっかけに海軍について  
まな はじ  
学び始める。

【31歳】 商社「亀山社中」を設立。

【32歳】 “亀山社中”などの努力が実り、「薩長盟約」成立。

【33歳】 “亀山社中”が成長し、“海援隊”に。「船中八策」という8つ  
あたたら こっか ほうしん しめ  
の新しい国家の方針を示した。



なか わる さつまはん ちょうしゅうはん あいだ た  
仲の悪い薩摩藩と長州藩の間に立つ

さつまどうめい そんのうじょうい  
亀山社中→薩長同盟→尊王攘夷



長州藩



亀山社中



薩摩藩

さいごうたかもり  
西郷隆盛

あたら  
! 新しい日本をつくろうとした人!

さつま かごしまけん はんし ぶし  
薩摩(鹿児島県)藩士(⇒薩摩藩の武士)

【1歳】 貧しい武士の家に長男として生まれる。

【38歳】 海舟と初対面⇒幕府と組んで長州打倒を目指していたが、海舟の「日本のため、一部の身分・家柄が高い人が政治を独占する幕府の制度を変えよう」という考え方に触れて、それまでの考えを大きく変える。

【42歳】 江戸無血開城をした(西郷:新政府は江戸城を攻撃しない

海舟:幕府は城を明け渡す)。江戸(今の東京)の多くの人々の命が助かった!

【51歳】 西南戦争で政府と敵対し死んでしまう。しかし、海舟らの働きかけで名誉回復され、21年後上野公園に像がたてられる。

やまおかてつしゅう てき みかた みと  
山岡鉄舟 敵も味方もすごい!と認めた。

勝海舟・高橋泥舟と一緒に「幕末の三舟」と言われている⇒名前に舟

■海舟に劣らないほど貧しい生活を送る

びっくりエピソード! 妻は着物が1枚しかなかったため、洗濯している間は裸のまま。食べ物がなくなると野草を食べたそうだ。

■海舟との出会い

「江戸無血開城」に向けての交渉で初めて出会う。西郷ら新政府軍との交渉役を任される。江戸無血開城に大きく貢献した。

■明治維新後 天皇のそばで働く人に選ばれる。

■52歳でなくなる

家に見舞いに来た海舟と話した直後、座禅を組んだままこの世を去った。剣や書道、禅の達人としても知られている。なくなるまでに書いた書は100万以上ともいわれる。